



ふれあい

青少年育成葛西第二地区委員会より

編集発行
青少年育成葛西
第二地区委員会
広報部
江戸川区中葛西3-10-1
電話(3688)0434

ふれあいニューイヤーマラソン大会

令和7年1月19日(日) 第41回 スピアーズえどりくフィールド



昨年、雨天中止となったふれあいニューイヤーマラソン大会でしたが、今年はマラソン日和で、晴天に恵まれ、開催されました。寒空の中、子どもと保護者合わせて、655名もの参加がありました。一昨年、コロナ禍での対策をとって実施した分散受付などが、今大会にも活かされての開催でした。この大会を心待ちにしていたのか、受付時間前から親子で待っている方々の姿がありました。

レースは、1年生の親子マラソンからです。トラック内と左近川近辺、合わせて2kmの道のりを走ります。スタート前の参加者の緊張は、観戦者にも伝わります。スタートの合図で、子どもと保護者が一斉に走り出します。笑顔で走る親子、子どもより苦しそうなお父さん、今年も沢山の親子の表情が見えました。そして、親子レースの最後は、「手をつないでゴール」です。一緒に走り、一緒にゴールすることで、保護者の方々もお子さんの成長を間近に感じることが出来ます。

3年生からは一人で走り切り、5、6年生は、3kmを走ります。仲良しのお友達同士や、スポーツクラブメンバー同士でのエントリーが多く見られました。スタート前は、親子レースとは違った緊張感が伝わります。それでもスタートすると、一気に力強い走りで、競技場の外へ飛び出していきます。

ゴール時は、観戦者の大きな拍手に包まれます。安堵から涙を浮かべる子、無事走り切り自信に満ち溢れている子、まるで子ども達の巣立ちを見ているようでした。

最後に、事前準備と当日の運営を支えてくれた町会、自治会、PTA、消防団、手厚く伴走していただいた清新JAC、計測工房様、そして学校の先生方、沢山の皆様のご協力により御礼を申し上げます。

(次ページに入賞者一覧がございます。)

青少年育成葛西第二地区委員会

令和6年度 あいさつ運動標語コンクール入賞作品

小学校低学年の部

- 金** おはようで えがおのいちにち うごきだす
■松岡 直希 第七葛西小学校
- 銀** あいさつは きらきらえがおの はんしやばん
■杉山 美音 第四葛西小学校
- 銅** あいさつと べんきょう うんどう 三とうりゅう
■水谷 康大 第四葛西小学校
- 銅** あめもよう あいさつひとつで はれもよう
■寺岡 優善 南葛西小学校
- 銅** 「おはよう」でみんなのえがおゲットだぜ
■成田 蓮 南葛西第三小学校
- 銅** 顔を見て 元気にあいさつ うれしいな
■谷内 美咲 南葛西第三小学校
- 銅** あいさつは 心つながる え顔の言葉
■柴田 梨帆 新田小学校
- 銅** あいさつは みんなの元気の 花のたね
■村田 柁大 清新第一小学校
- 銅** おはようで えがおの一日 スタートだ
■山口 凜佳 東葛西小学校
- 入選** あいさつで うれしい朝が やってくる
■金田一 翔真 南葛西小学校
- 入選** あいさつは 気もちがつたわる ありがとう
■成影 琴葉 南葛西第二小学校
- 入選** あいさつし 地いきのひと 元気のわ
■中川 弘登 清新第一小学校
- 入選** 目をあわせ えがおであいさつ うれしいな
■柿沢 暁人 東葛西小学校
- 入選** げんきなあいさつ ころとこころの ハイタッチ
■西脇 稜騎 東葛西小学校
- 入選** あいさつで なかよくなれる きみとぼく
■大熊 陽紫 東葛西小学校

小学校高学年の部

- 金** 寒い朝 きみの一言 温かい
■星谷 航 第四葛西小学校
- 銀** あいさつは 人とつながる 小さな一歩
■柴田 梨帆 第四葛西小学校
- 銀** あいさつで 一日の一歩 ふみだそう
■中江 彩葉 南葛西小学校
- 銅** 「こんにちは」 ぼつと灯る 心の火
■山崎 一瑛 第二葛西小学校

- 銅** きっかけは えがおであいさつ 大親友
■谷島 美春 東葛西小学校
- 銅** 「おはよう」で 今日も元気の スイッチオン
■小池 東和 清新第一小学校
- 入選** 世界中 笑顔ふりまけ あいさつで
■平田 絹子 第七葛西小学校
- 入選** あいさつは今日が始まるホイッスル
■後藤 杏珠 南葛西第三小学校
- 入選** ありがとう その一言で うれしいな
■高松 咲来 新田小学校
- 入選** 太陽が笑うと空が晴れ あいさつすると心が晴れる
■森田 紗衣 臨海小学校
- 入選** あいさつは 心豊かな おくりもの
■横川 怜花 臨海小学校
- 入選** おはようは 朝一番の 贈り物
■高橋 由芽 東葛西小学校

中学生の部

- 金** あいさつで 変わる景色と ぼくらの 未来
■八幡 大 東葛西中学校
- 銀** おはようの ひとつだけで 良い朝に
■磨 幸之助 南葛西中学校
- 銀** あいさつで 深まる絆 広がる笑顔
■市川 結衣羽 清新第一中学校
- 銅** あいさつは 笑顔になれる 近道だ
■岩崎 莉愛 南葛西第二中学校
- 銅** あいさつで 笑顔飛び交う 町づくり
■東原 心春 東葛西中学校
- 入選** あいさつは きずなふかまる あいことば
■谷合 由美 葛西第三中学校
- 入選** あいさつで 笑顔あふれる 町づくり
■矢野 陽菜乃 南葛西中学校
- 入選** あいさつで 人の心を 健康に
■増田 順人 南葛西第二中学校
- 入選** あいさつが 飛び交う地域 ナンバー1
■櫻井 千穂 南葛西第二中学校



災害時に役立つ 親子防災クッキング

みなさんは日頃から、大災害に遭ったときのことを想定した準備はできていますか？

令和6年11月17日(日)に葛西区民館の講座講習室にて「災害時に役立つ親子防災クッキング」を開催し、18組37名の親子が参加しました。昨年に引き続き、なごき防災会の鈴木正彦会長に「ローリングストック活用法」について教えていただきました。ローリングストックとは、普段から少し多めに食料や日用品を買っておき、使った分だけ買い足していくことで、常に一定の食料や日用品を家に備蓄しておく方法です。アレルギーやそれぞれの嗜好、家族構成にあったものを家にストックしておくことにより、いざというときの安心材料にもなります。

お話を聞いた後は、実際に家の冷蔵庫などにストックしてありそうなものを利用した親子クッキングを実施しました。「ポリ袋にお米と水を入れて茹でる」「野菜を手でちぎり、ポリ袋に入れて茹でる」といった方法で、いざというときにも手軽に温かいものを食べることが出来ます。カップラーメンに豆乳を入れて30分置くと、意外に美味しく食べられたり、ポテトチップに水を入れ少し待つとポテトサラダも出来ました。

第41回 ふれあいのニューイヤーマラソン 各学年入賞者

順位	氏名	学校名	順位	氏名	学校名	順位	氏名	学校名	順位	氏名	学校名				
2km 小学校1年生 女子の部				2km 小学校1年生 男子の部				2km 小学校2年生 女子の部				2km 小学校2年生 男子の部			
1	野村 紗葉	清新第一小学校	1	難波 克虎	清新ふたば小学校	1	堀内 望未	清新第一小学校	1	村山 陽紀	南葛西第二小学校				
2	渡邊 沙綾	第二葛西小学校	2	押元 颯士	東葛西小学校	2	久保 結愛	南葛西小学校	2	堺 逞真	清新第一小学校				
3	玉根 和佳奈	臨海小学校	3	東 祥太郎	南葛西第三小学校	3	奥山 陽佳香	新田小学校	3	金子 克之	清新第一小学校				
4	太田 百花	第四葛西小学校	4	油田 龍平	新田小学校	4	中出 夏弥	第二葛西小学校	4	宇田 尚翔	清新第一小学校				
5	埜 智惺	第七葛西小学校	5	平岩 青	清新ふたば小学校	5	下田 奈純	清新ふたば小学校	5	高橋 陸	清新ふたば小学校				
6	王 柚茜	清新ふたば小学校	6	鈴木 耀	東葛西小学校	6	松下 ひかり	臨海小学校	6	福澤 蒼太	清新ふたば小学校				
2km 小学校3年生 女子の部				2km 小学校3年生 男子の部				2km 小学校4年生 女子の部				2km 小学校4年生 男子の部			
1	村上 真奈	清新第一小学校	1	寺本 涼雅	清新第一小学校	1	栗林 美凪	清新第一小学校	1	須山 昂	清新第一小学校				
2	西野 菜月	第四葛西小学校	2	渡邊 聖仁	第二葛西小学校	2	戸田 明香	南葛西第二小学校	2	原 海大	第二葛西小学校				
3	杉山 茉莉子	第七葛西小学校	3	押田 界	清新ふたば小学校	3	村山 嘉穂	南葛西第二小学校	3	田中 一帆	新田小学校				
4	阿部 友梨音	臨海小学校	4	遠藤 悟生	第四葛西小学校	4	中嶋 凜	臨海小学校	4	宮崎 巧斗	臨海小学校				
5	久保田 真織	臨海小学校	5	小塚 風空	第四葛西小学校	5	佐藤 真里英	清新ふたば小学校	5	小泉 佑太	東葛西小学校				
6	安達 七彩	新田小学校	6	青木 恒生	新田小学校	6	篠原 初花	清新ふたば小学校	6	森 陽斗	南葛西第三小学校				
3km 小学校5年生 女子の部				3km 小学校5年生 男子の部				3km 小学校6年生 女子の部				3km 小学校6年生 男子の部			
1	占部 凪	清新第一小学校	1	植松 陸	清新第一小学校	1	栗林 美帆	清新第一小学校	1	白鳥 晴琉	第四葛西小学校				
2	根本 萌生	清新第一小学校	2	鳴海 遙	清新第一小学校	2	久保田 結莉愛	臨海小学校	2	太田 壘	第二葛西小学校				
3	青木 彩名	清新ふたば小学校	3	若林 幹太	南葛西小学校	3	岡野 結	臨海小学校	3	太田 葵	第二葛西小学校				
4	谷内田 綾海	清新ふたば小学校	4	堀内 陽斗	清新第一小学校	4	佐野 七海	南葛西第三小学校	4	山田 陸翔	第四葛西小学校				
5	田邊 悠	臨海小学校	5	阿部 雄聡	臨海小学校	5	中山 果夢	南葛西小学校	5	永井 椋大朗	南葛西第三小学校				
6	横川 怜花	臨海小学校	6	玉澤 宏太	南葛西小学校				6	佐藤 匡一	南葛西第二小学校				



葛西海浜公園西なぎさで小学生を対象とした「Eボート体験と生物調査」を実施しました。まずはライフジャケットを着用して、「Eボート」(水難救助用ゴム製カヌー)に乗船し、パドルで漕ぐ体験をし、自分たちで災害に備えることの大切さを学びました。続いて海辺で採取したさまざまな生き物を持ち寄り、江戸川区子ども未来館の方からその説明や貴重な自然が身近に残されていることを学びました。大変有意義な一日を過ごすことができました。

第8回「Eボート体験と生物調査」
令和6年10月26日(土)6名参加!



この日はやや曇りがちながら時折ほどよい風が吹き、手作りのたこあげ大会は次々と空へ舞いあがっていきました。最初は要領がつかめなかった子も、スタッフのサポートで見事にあがりました。用意した80メートルのタコ糸をほとんど出すほど高くあげた子も多数いて、さえぎるものがない広々とした西なぎさを思いっきり走り回りました。

令和6年11月10日(日)、葛西海浜公園を会場に、手作りのたこあげ大会を実施しました。参加者は子ども78名。まずは公園の管理事務所一階のいきものステーションに集合。用意したこの本体に、各自が思い思いに絵や文字を書き、着色もします。さらに紙の長い足を付け、たこ糸を結びつけて完成！ステーションの前で集合写真を撮ったら、いよいよ公園の西なぎさに移動して本番のたこあげです。



何より、今回は運営側の人数が少なく、当日の依頼にも関わらず、ご協力をいただいた保護者の方々には、心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

競技は低学年(1~3年生)と高学年(4~6年生)によるチームを編成。低学年は8チームを2つのブロックに分かれて、高学年は4チームでの総当たり戦です。各チームに「監督」がつき、チームごとに異なる色のちまきをして試合を行います。試合時間は1セット4分2セット先取の3セットマッチです。並んで挨拶をし、試合開始。7メートル四方の内野は広いようで、狭い。内野からも外野からもくる攻撃をかかわす子、速い攻撃もすっかりキャッチする子。みんな真剣に戦っていました。勝負に熱くなる子どもたちの歓声が屋過ぎまで響きました。



令和7年2月15日(土) 江戸川区スポーツセンター 大体育室



葛西の歴史を楽しく学んで体験する研修部の初企画「葛西南たんけん隊」が、2月1日土曜日、新田コミュニティ会館と近隣の地域を舞台に催されました。プログラムは、午前10時にのりすき体験と紙飛行機づくり、午後1時に旧海岸線のたんけん隊のりすき体験、地元「長島海苔産地」の関口政永さんと佐久間昇さんに教えていただきました。巻きすの上に置かれた一辺30センチほどの木枠の内側に、刻んだ海苔を長方形の木の器で水ごとすくって落とすと流し込むと、水だけが巻きすの下に流れてのりが枠の中に四角い形で残ります。そこを枠を外したら巻きすごと一枚ずつ障子のような木枠にかけて、ひなたで天日乾燥させます。なかなかコツがいりますが、みんな上手に「マイ海苔」ができました。乾くまでの間、今度は室内で紙飛行機づくりです。名人の川島章さんの手ほどきで簡単な円筒形の「シャイロ」から始め、最後は一枚の紙を折り紙のように折って、翼のある飛行機を作りました。折るのはちょっと難しかったけれど、どれもよく飛びました。お弁当を食べたらいよいよたんけん隊開始。案内人の遊佐照雄さんの引率で、コミュニティ会館前の水門から旧葛西堤防の跡をたどって行きます。

キティ台風の被害をきつかけに堤防が整備されたこと、昔は貝がたくさん採れたこと、海苔漁も行われていたことなどを教えていただきながら、2キロほどを歩いていきました。天気に恵まれ、楽しい一日になりました。

